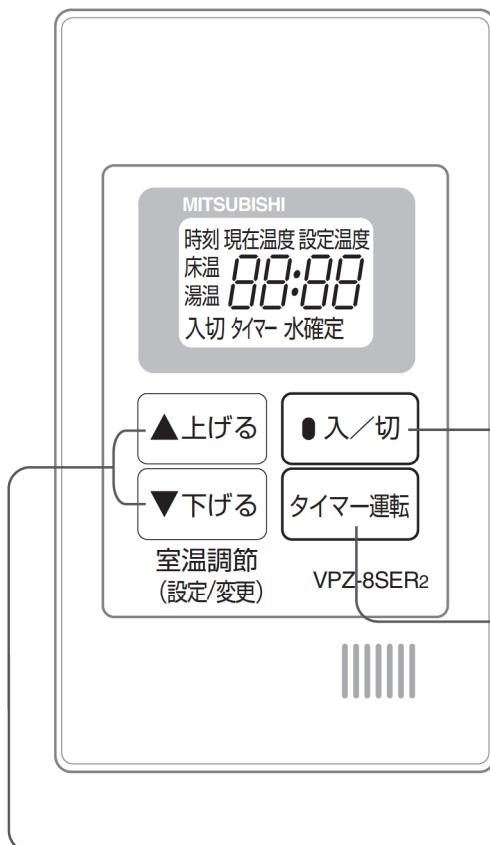


VPZ-8SER₂ の特長

- 熱源がボイラの温水暖房システムおよび、ヒートポンプを熱源とした冷温水システムに使用します。



ふだんの使いかた



入/切スイッチ

P. 27

- 熱源機と放熱機の「運転」「停止」を設定できます。

タイマースイッチ

P. 28

- 15分単位で「入タイマー」「切タイマー」を設定できます。

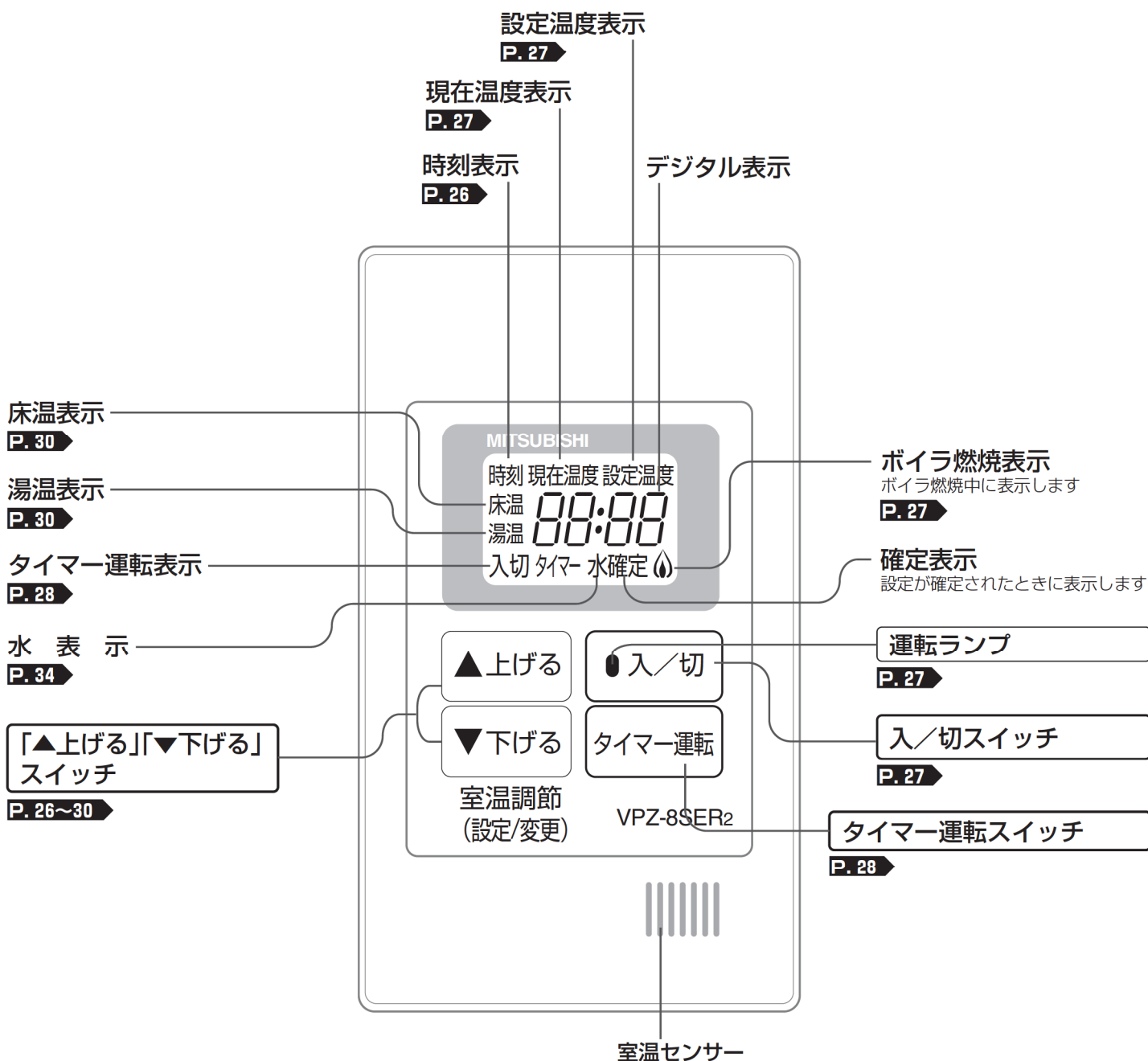
室温調節

P. 26~30

- お部屋の温度を設定するとそれに合わせて運転します。

各部のなまえ

VPZ-8SER2



ご使用の前に

各部のなまえ

現在温度の表示について

床暖房用リモコンとして使用する場合は、現在温度は室温と戻り湯温から演算した体感温度を表示しますので、お部屋の温度と表示値が一致しません。

- 室温より床温が高温時には、現在温度は室温より高い値を表示し、室温より床温が低い場合には、現在温度は室温より低い値を表示します。

※床温：戻り湯温と床温レベルと室温から推定します。

時刻合わせのしかた

●ハイブリッド暖房リモコン（VEZ-8SHR）の場合も同じ内容で設定できます

例 ▶ 14時30分に合わせる場合

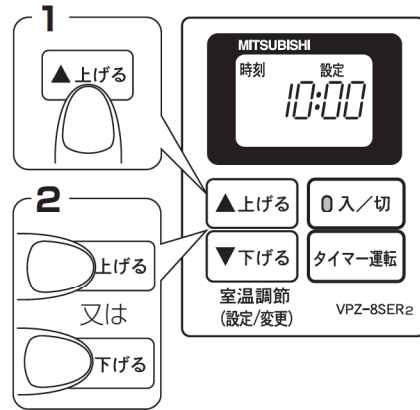
1

停止中に

▲上げる スイッチを3秒間押し続ける

「設定」と10:00の点滅を確認する。
一旦指を離す。

●設定時刻が点滅中のときのみ設定できます。



2

▲上げる ▼下げる スイッチで時刻を合わせる

▲上げる スイッチ…すすめる。

▼下げる スイッチ…戻す。

メモ ▶

- 一台のリモコンで時刻合わせをすると同時に他のリモコンも時刻合わせができます。（複数使用時）
- 工場出荷時10:00に設定してあります。

3

<時の設定>を行う

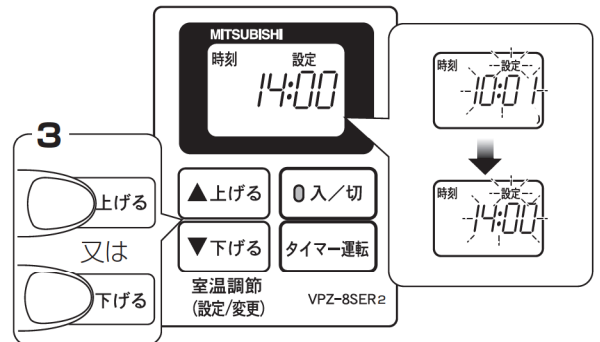
▲上げる スイッチを押し続ける。

●分の単位が連続して進み、終わると続けて時の単位が11→12→13→14と変わります。

メモ ▶

●▲上げる ▼下げる スイッチは押し続けると連続して変わります。（最初は分単位、次に時間単位で変わります）

14を確認して指をはなす。



4

<分の設定>を行う

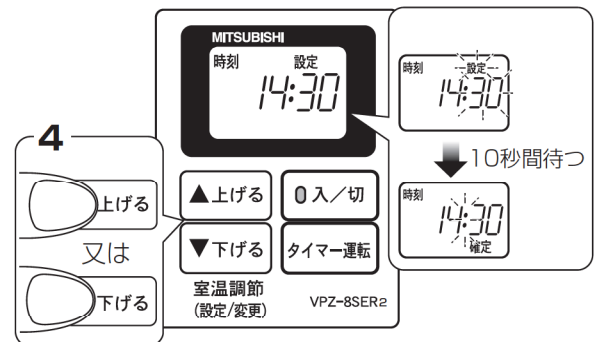
分の単位が30になるまで ▲上げる スイッチを押す。
（行き過ぎたときは ▼下げる スイッチを押す）

10秒間スイッチ操作をしないと自動的に確定する。

- 「確定」が点滅から点灯へ変わる。
- 確定が終了すると「確定」は消灯する。

メモ ▶

- 確定を自動で行わないときは 0入/切 スイッチを押しても確定できません。
- 停電があった場合、時刻は [--:--] を点滅表示します。再度時刻合わせを行ってください。（ただし約30分以内の停電であれば時刻が自動的に復帰します）



運転開始と停止

暖房運転開始


1

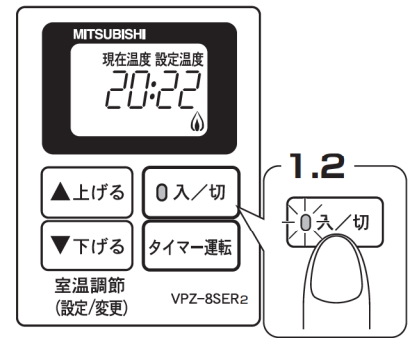
0入/切 スイッチを押す

運転ランプが点灯し、現在温度と設定温度が表示されます。

熱源機が運転し、放熱機が暖房運転を開始します。

メモ

- ボイラ燃焼表示「」はボイラがKUタイプで燃焼状態のときのみ点灯します。
- 工場出荷時は設定温度が22℃です。
- 「U-FF」が表示された場合は、熱交換ユニットが冷房運転中です。室内ユニットをすべて「停止」にするか、「暖房運転」にしてください。



暖房運転停止

2

0入/切 スイッチを押す

運転ランプが消灯し、現在時刻を表示します。熱源機が運転停止し、放熱機への温水の供給が停止します。

室温調節のしかた

寒いとき/暑い時押す

1

暖房状態で

▲上げる ▼下げる スイッチでお好みの室温に設定する

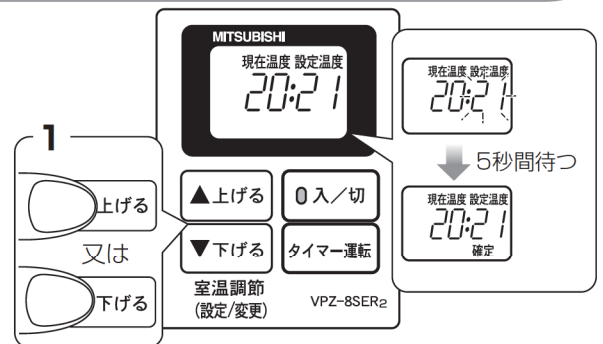
押すたびに設定温度が1℃ずつ変わります。

▲上げる スイッチ…室温を上げる。

▼下げる スイッチ…室温を下げる。

メモ

- 切タイマー運転中でも室温調節はできます。
- 工場出荷時 22℃に設定されています。
- 5秒間スイッチ操作をしないと確定する。「確定」が点滅から点灯へ変わる「確定」が消えて室温調節が終了する。



- 室温調節は8℃～30℃まで調節できますが、暖房負荷により設定温度に達しない場合があります。
- 調節範囲は8℃～30℃

使
い
か
た

運
転
開
始
と
停
止
・
室
温
調
節
の
し
か
た

タイマー運転のしかた

●ハイブリッド暖房リモコン（VEZ-8SHR）の場合も同じ内容で設定できます。

先に時刻合わせが必要です。

入タイマー運転：設定した時刻になると暖房運転を開始します。

切タイマー運転：設定した時刻になると暖房運転を停止します。

メモ

- 運転中に「入タイマー運転」を設定すると、自動的に運転を停止します。
- 停止中に「切タイマー運転」を設定すると、自動的に運転を開始します。
- 時刻合わせがされていないと、タイマー運転ができません。
- 工場出荷時の設定時刻

入タイマー 5:30 が点滅

切タイマー 21:00 が点滅

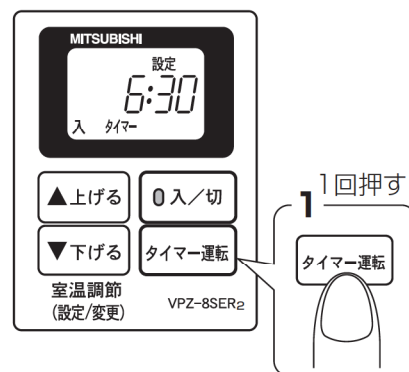
- 確定前に「0入/切」スイッチを押すと変更した内容がキャンセルされて停止状態になります。

1 入タイマー運転 例 ▶ 6時30分に入タイマー運転する場合

タイマー運転 スイッチを1回押す

「設定」が点滅し「入タイマー」が点灯

- 設定時刻が点滅中のときのみ設定できます。



2 ▲上げる ▼下げる スイッチを押し、時刻合わせの要領で6:30に合わせる

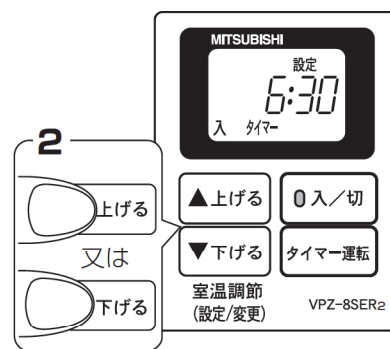
▲上げる ▼下げる スイッチは押すごとに15分単位で変わります。

10秒間スイッチ操作をしないと自動的に確定する。

- 「確定」が点滅から点灯へ変わり、運転ランプ点灯
- 「確定」が終了すると「確定」は消灯し、入タイマー運転を開始する。

メモ

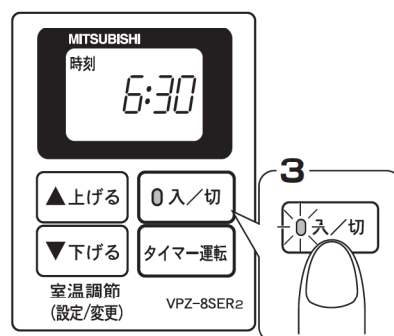
- ▲上げる ▼下げる スイッチは押すごとに15分単位で変わります。
- ▲上げる ▼下げる スイッチを押し続けると連続して変わります。（最初は分単位、次に時間単位で変わります。）



3 入タイマー運転の解除

0入/切 スイッチを押す

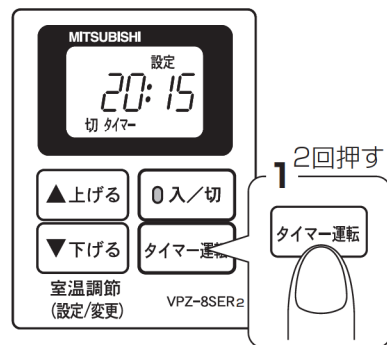
現在時刻を表示します。



1 切タイマー運転 例 ▶ 20時15分に切タイマー運転する場合

タイマー運転 スイッチを2回押す

- 「設定」が点滅し「切タイマー」が点灯
- 設定時刻が点滅中のときのみ設定できます。

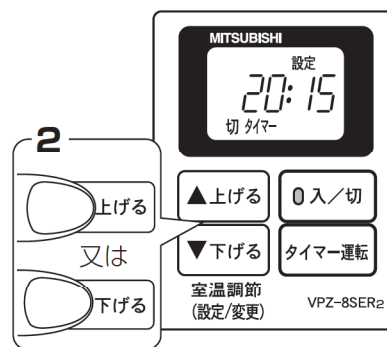


2 ▲上げる ▼下げる スイッチを押し、時刻合わせの要領で20:15に合わせる

▲上げる ▼下げる スイッチは押すごとに15分単位で変わります。

- 10秒間スイッチ操作をしないと自動的に確定する。
- 「確定」が点滅から点灯へ変わり、運転ランプ点灯
- 「確定」が終了すると「確定」は消灯し、切タイマー運転を開始する。

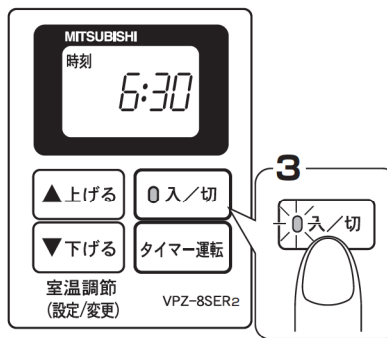
- メモ ▶ ● ▲上げる ▼下げる スイッチは押すごとに15分単位で変わります。
- ▲上げる ▼下げる スイッチを押し続けると連続して変わります。(最初は分単位、次に時間単位で変わります。)



3 切タイマー運転の解除

0入/切 スイッチを押す

現在時刻を表示し、暖房運転を停止します。



タイマー運転のしかた

使いかた

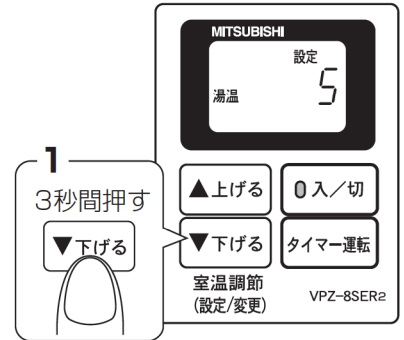
使いかた

タイマー運転のしかた

湯温レベル設定のしかた

三菱暖房用ボイラKUシリーズに接続した場合のみ設定できます。

- 1** 停止中に
 ▼下げる スイッチを3秒間押す
 「設定」が点滅、「湯温」が点灯します。

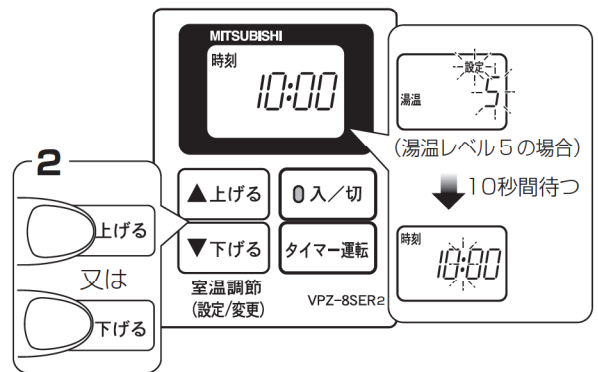


- 2** ▲上げる ▼下げる スイッチを押し、お好みの湯温レベルに合わせる

●湯温レベルの目安

- 5 : 約80℃ (工場出荷時)
- 4 : 約72℃
- 3 : 約65℃
- 2 : 約60℃
- 1 : 約55℃

0入/切 スイッチを押しても確定されます。



床温レベル設定のしかた

●ハイブリッド暖房リモコン (VEZ-8SHR) の場合も同じ内容で設定できます
 床材の厚みに応じて床温レベルを設定し、床温の上がりすぎを防止する機能です。

- 1** 停止中に
 ▼下げる スイッチと タイマー運転 スイッチ
 を同時に押す

「設定」が点滅、「床温」が点灯します。

▲上げる ▼下げる スイッチで床材の厚みに応じて設定する。

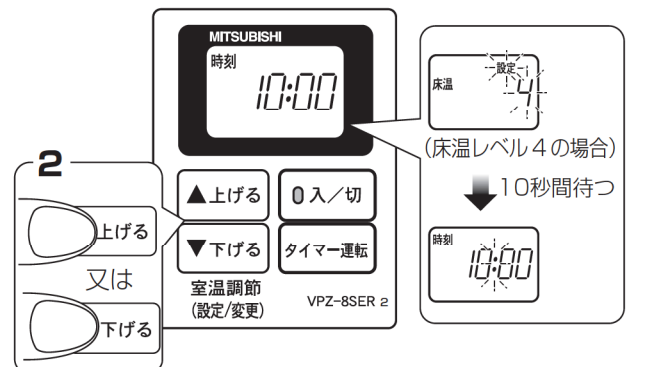
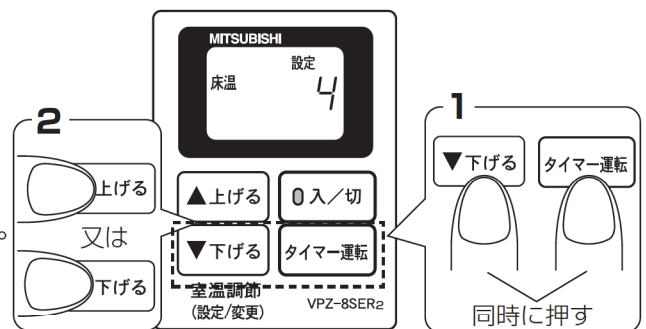
●床温レベルの目安 (床材の厚み)

- 5 : 20 ~ 25 mm
- 4 : 15 ~ 20 mm
- 3 : 10 ~ 15 mm (工場出荷時)
- 2 : 5 ~ 10 mm
- 1 : 0 ~ 5 mm

●木質床材の場合は、温度を上げすぎると「そり」・「狂い」の原因になります。低目の設定をおすすめします。

10秒後に自動的に確定します。

0入/切 スイッチを押しても確定されます。



VEZ-8SHRの特長

- ヒートポンプを熱源とした冷温水システムに使用します。
- 床暖房パネルと室内ユニット（下図参照）とを連動して動かして暖房する（両方を一つのリモコンで動かす）ための専用リモコンです。この暖房をハイブリッド暖房と呼んでいます。
- 機能・操作方法はほとんどシステムスリムリモコン（VPZ-8SER2）と同じです。

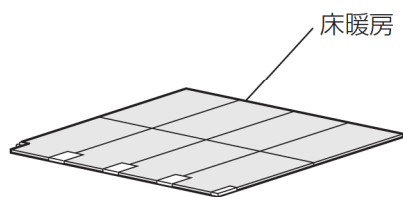


VPZ-8SER2

床暖房かパネルヒーターを単独で運転する場合はこちらを使います。P.24▶

入/切

運転の「入」／「切」を行います。床暖房が運転します。



運転中は、現在温度と設定温度とが表示されます

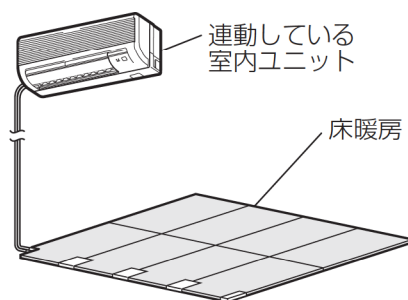
VEZ-8SHR

床暖房と室内ユニットを連動運転させる場合はこちらを使います。

※熱源がボイラの温水暖房システムには使えません。

入/切

運転の「入」／「切」を行います。床暖房と、連動している室内ユニットが同時に運転します。



※現在温度は表示されません（運転中は設定温度が表示されます）

温度（床温）調節，時刻合わせ，タイマー運転，床温レベル設定

時刻合せ P.26▶

タイマー運転 P.28▶

床温レベル設定 P.30▶

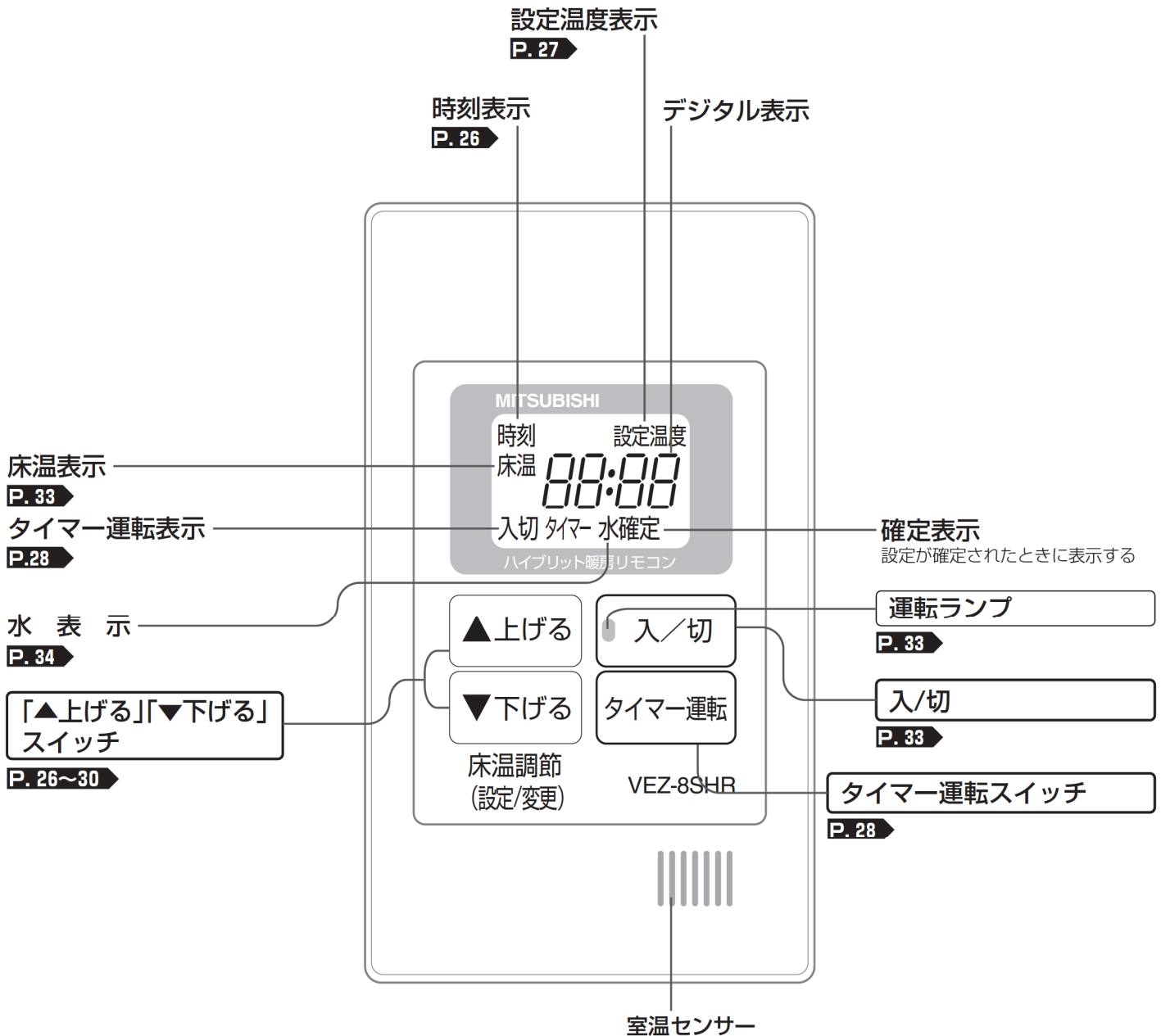
これらの機能の内容および操作のしかたは、VPZ-8SER2と同じです。左記のページを参照してください。

温度調節（床温調節） P.33▶

ハイブリッド暖房リモコンでできる温度調節は床温の調節です。

各部のなまえ

VEZ-8SHR



運転開始と停止 (ハイブリット暖房)

暖房運転開始

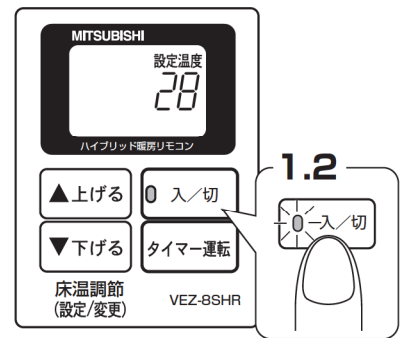
1 0入/切 スイッチを押す

ランプが点灯し、設定温度 (床温) が表示されます。

床暖房と連動している室内ユニットが同時に運転します。

メモ

- 工場出荷時は設定温度が28℃です。
- 連動運転の初期 (電源投入時、冷房→暖房変更時) の室内ユニットの設定温度は20℃です。運転後は、お好みに合わせ、室内ユニットのリモコンで室内ユニットの運転、停止、設定温度などを設定してください。室内ユニットは連動運転中に一度設定 (設定温度、風向、風速) を変更すると、次からはその設定で連動運転を開始します。



暖房運転停止

2 0入/切 スイッチを押す

ランプが消灯し、現在時刻を表示します。

床暖房と連動している室内ユニットが同時に停止します。

温度調節のしかた (床温調節)

ハイブリット暖房リモコンの温度調節は床温の調節です。
(室内ユニットは調節できません)

寒いとき/暑い時押す

1 暖房状態で ▲上げる ▼下げる スイッチでお好みの 温度 (床温) に設定する

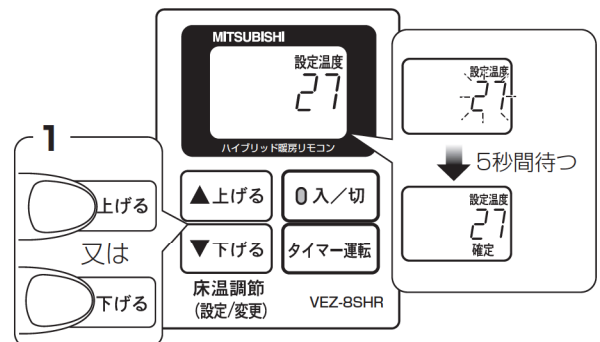
押すたびに設定温度が1℃ずつ変わります。

▲上げる スイッチ…温度 (床温) を上げる。

▼下げる スイッチ…温度 (床温) を下げる。

メモ

- 切タイマー運転中でも温度 (床温) 調節はできます。
- 工場出荷時 28℃に設定されています。
- 5秒間スイッチ操作をしないと確定する。「確定」が点滅から点灯へ変わる「確定」が消えて室温調節が終了する。



- 温度 (床温) 調節は16℃～33℃まで調節できますが、暖房負荷により設定温度に達しない場合があります。
- 設定温度について
このリモコンは、床温を調節します。床温は室温と戻り湯温から演算しますので、実際の床温とは一致しない場合があります。

ここからは3つのリモコンに共通の内容です

長時間使用しない場合

- 長期間使用しないとき（シーズン終了時）は、ボイラとコントロールボックス（VPZ-8SPW₂）の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 停電があった場合、時刻は [--:--] を点滅表示します。再度時刻合わせを行ってください。（ただし約 30 分以内の停電であれば時刻が自動的に復帰します）

お手入れのしかた

表面の汚れは、中性洗剤を浸した布をかたくしぼってふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ります。

お願い

次の溶剤を使用しないでください。変質・変色の原因になります。

- シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤など



故障・異常の見分けかたと処置方法




表示			原因	処置方法
VPZ-8SRC ₂	VPZ-8SER ₂	VEZ-8SHR		
—	U-FF		熱交換ユニットが冷房運転中です。	室内ユニットを全て「停止」にするか、「暖房運転」にしてください。
電源ランプが点灯せず、表示部に表示が出ない。			電源が入っていない。 リモコン接続コードがはずれている。	コントロールボックスと熱源機の電源を入れる。 お買上げの販売店にご連絡ください。
「点検灯油」表示と「U-OE」が点滅する。	「U-OE」が点滅する。	—	灯油が供給されない。（灯油切れ）（ボイラシステムのみ）	灯油タンクに灯油を入れたり、配管を点検して灯油が流れるようにする。（ボイラの取扱説明書をお読みください）
「点検水」、 「U-OA」が点滅表示	「水」、 「U-OA」点滅表示と 運転ランプ点滅		熱源機の循環液が不足している。	防錆循環液を補充する。（表示は消える）
「点検水」点滅※1	「水」点滅※2		循環液の点検時間に達した（ボイラ 6000 時間、熱交換ユニット 20000 時間）	お買上げの販売店に点検を依頼してください。
「床温」表示が点滅する。（運転中）			床温が 35℃以上であることを推定した。	異常なし。一時的に運転を止め、過熱を防ぎます。運転に支障ありません。 ひんぱんに表示されるときは、「床温レベル」設定をやり直してください。

表示		原因	処置方法
VPZ-8SRC ₂	VPZ-8SER ₂ VEZ-8SHR		
電源ランプが点灯し、表示もするが暖まらない。		<p>熱源機、コントロールボックスに電源が来ていない。</p> <p>熱源機本体内のスイッチ設定が違っている。</p> <p>リモコンと熱動弁の設定が一致していない。</p>	<p>コントロールボックスと電源プラグを一旦抜いて再度確実に差し込みなおす。(差し込み時間差は30秒以内)</p> <p>お買上げの販売店にご連絡ください。</p>
「U-17」	—	強い地震や、衝撃により対震自動消火装置（感震器）が作動した。（ボイラシステムのみ）	ボイラの取扱説明書「地震などの災害が発生したときの点検」をお読みください。
E-01、E-02、E-03、E-04、E-05 E-08、E-09、E-11、E-13、E-14 E-18、E-19、E-0F、E-1A、E-1C E-1E、OP0d	—	ボイラに異常があります。（ボイラの取扱説明書をお読みください）	<p>本体スイッチを「切」にしてお買上げ販売店にエラーコードをご連絡ください。</p> <p>ボイラの本体スイッチを一旦「切」にして再度「入」にしてください。再度発生する場合はお買上げの販売店にエラーコードをご連絡ください。</p>
U-06	—		
E-21、E-24、E-25、E-Ad		リモコン、コントロールボックスに異常があります。	<p>お買上げの販売店にエラーコードをご連絡ください。</p> <p>熱源機、コントロールボックスの電源を落とし、再度電源を投入してください。再度発生する場合はお買上げの販売店にエラーコードをご連絡ください。</p>
U-91～U-94	U-41 U-91～U-94		
OP-22		戻り湯温センサーの異常です。	お買上げの販売店にエラーコードをご連絡ください。ただし、運転・停止・室温調節は可能です。
—	OP-60～OP-69 OP-6A、OP-6b E-40、E-50 E-51	熱交換ユニットに異常があります。	<p>お買上げ販売店にエラーコードをご連絡ください。ただし、運転・停止・室温調節は可能です。</p> <p>本体スイッチを「切」にしてお買上げの販売店にエラーコードをご連絡ください。</p>

● 熱源機とはボイラ、熱交換ユニットの両方を意味します。

● OP **表示のものは、運転、停止、室温調節が可能です。お早めにお買上げの販売店にご連絡ください。

※ 1 ・ の2つのスイッチを同時に長押し（5秒間）すると解除できます。

※ 2 ・・ の3つのスイッチを同時に長押し（5秒間）すると解除できます。